



令和6年度 新入職員入社式

4月1日、令和6年度の新入職員23名を迎え、入社式を行いました。社会人としての心構えや接遇マナー、朋和会の理念、感染対策をはじめとするリスク管理など、これから様々な研修を受けた後に現場へ配属となります。新入職員の紹介は特別号に掲載いたしますので、ぜひご覧ください。



就業上の諸注意

入社式

ニュース

2024.3.13,14,21 多職種合同経年別研修

入職4～5年目の職員を対象に、症例検討やチーム医療についての研修を行い、それぞれの職種の役割などについて理解を深めました。



最後にチームで発表を行いました。

2024.3.6～3.20 研修「内服自己管理訓練について」

退院後も患者さんが正しく服薬することは大切です。お薬を自己管理できるよう入院中から訓練を行い、退院後に支援を必要とするかなどを適切に検討するための研修を行いました。

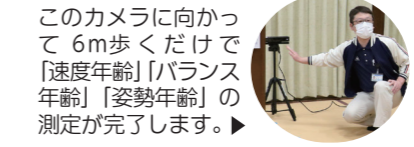
2024.3.26 朋和会退院後アンケート 実績報告

病院で集中的にリハビリを行う状態からその人らしい退院後の生活の更なる質向上を目指し、情報交換を行いました。

地域リハビリ活動

2024.3.6 住民主体の通いの場を支援 「デジタル技術を活用し フレイル予防」

広島市佐伯区の住民主体の通いの場「あんのん体操クラブ」にて、デジタル技術を活用した健康チェックが行われ、当院の岡光孝(作業療法士・地域連携部副部長)がスタッフとして参加しました。参加者の皆さんの歩行姿勢の測定・タブレットでの健康チェック・握力測定の後、結果説明やアドバイスをしました。



このカメラに向かって6m歩くだけで「速度年齢」「バランス年齢」「姿勢年齢」の測定が完了します。

退任のお知らせ

半年間勤務していただきました岡 祐一郎先生が、広島大学の医局人事により、退任となりました。



医師 岡 祐一郎

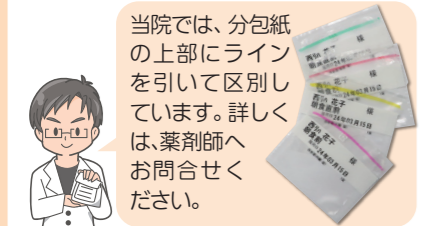


異動前にささやかな送別イベントを行いました。

ワンポイントアドバイス! 薬の食前・食直前・食後・食間

多くの飲み薬の服用タイミングが「食後」となっており、あまり見かけない食後以外の薬は飲み忘れリスクが高くなります。今回は、服用のタイミングやその理由について解説します。

薬を服用するタイミングを守らないと薬の効果が弱まったり、副作用が出やすくなったりします。主な薬の種類や理由を知り、正しく服用しましょう。



	服用のタイミング	主な薬の種類	理由
食前	食事の約30分前	漢方薬	食べ物があると効果が弱まる。
		胃腸薬・下剤	食べ物が胃に入る前に服用すると効果的。
食直前	食事の5分前～直前	糖尿病薬	食事で高くなる血糖値の上昇を抑える。
食後	食事を終えて30分以内	多くの飲み薬	食べ物がないと胃を荒らす。食べ物と一緒にだと吸収が良くなる。
食間	食事と食事の間。食後2時間後が目安。	漢方薬	食べ物があると効果が弱まる。
		吸着剤	同時に飲むと、他の薬の効果を弱めるため、タイミングをずらす必要がある。

4月	行事	運勢
1	月	赤口
2	火	先勝
3	水	反引
4	木	先負
5	金	仏滅
6	土	大安
7	日	赤口
8	月	先勝
9	火	先負
10	水	仏滅
11	木	大安
12	金	赤口
13	土	先勝
14	日	反引
15	月	先負
16	火	仏滅
17	水	大安
18	木	赤口
19	金	先勝
20	土	反引
21	日	先負
22	月	仏滅
23	火	大安
24	水	赤口
25	木	先勝
26	金	反引
27	土	先負
28	日	仏滅
29	月 昭和の日	大安
30	火	赤口

